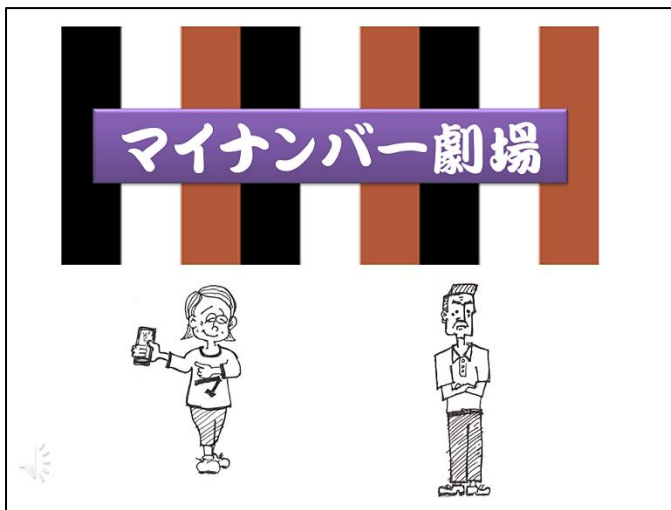
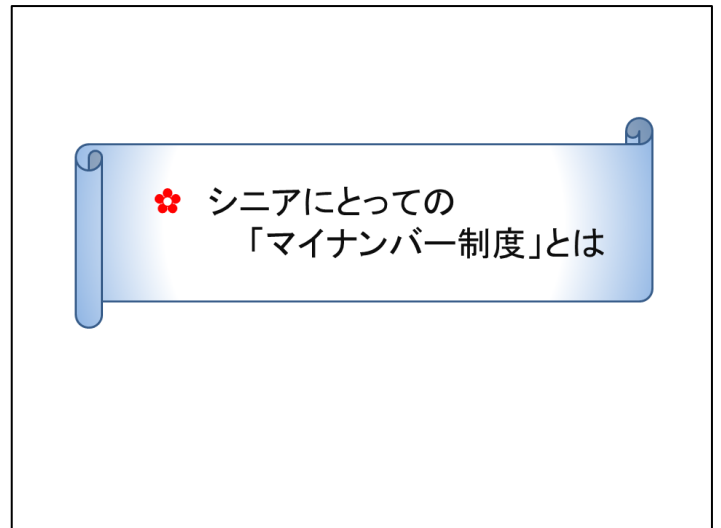


若宮正子 プレゼンテーション



若宮でございます。よろしくおねがいします。



では、さっそく今日お話をさせていただくことの「シニアにとってのマイナンバー制度」に進ませていただきます。

❁なぜ必要か

重要な国家的・社会的 インフラだから



まず私個人のマイナンバー制度についての基本的な考え方なんですけど、私はこれは電気や水道や電車と同じで社会的インフラだからなければいけないし、せっかくならいいものをつくらなければいけないっていうふうにもう10年前から言ってたんですよね。なんで番号がないのかしら(って)。

ただ我々ハイシニアにとっては差し当たっては面倒が増えるばかりであまりご利益はなさそうです。

だけでも今道普請の段階でご利益はないかもしれないけど子孫のために頑張るっていうのが基本的なスタンスだと思ってます。

なぜかと言いますと、シニアにとってはカードを一つもらってそれを失くさないように管理し

❁なぜ必要か

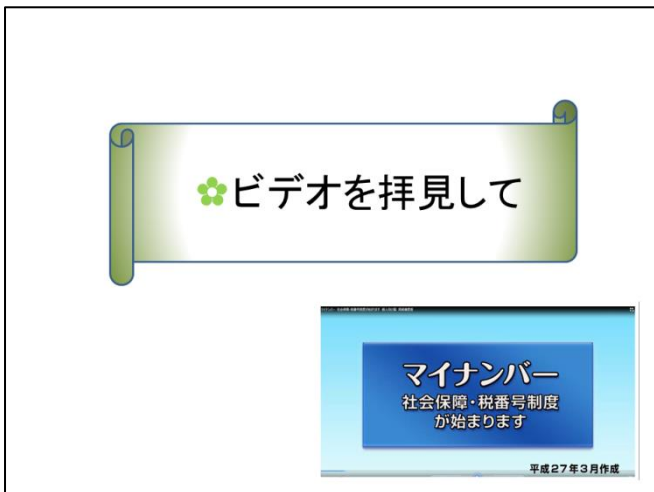
- ★ 差し当たっては、面倒がふえるばかりであまりご利益はなさそう。
- ★ 今は「道普請」。子孫のために頑張る。



て、まして我々はややこしいから「顔あり」「顔なし」って言うんですけど、顔ありのほうをもらおうとパスワードなんかを持たなきゃいけない。

みなさん若いからたぶんそういうこと絶対ないと思うんですけど、私なんか年中パスワードを入力するとパスワードが違いますってそんなはずはないわとかっ言って年取るとすごくあるんですね。

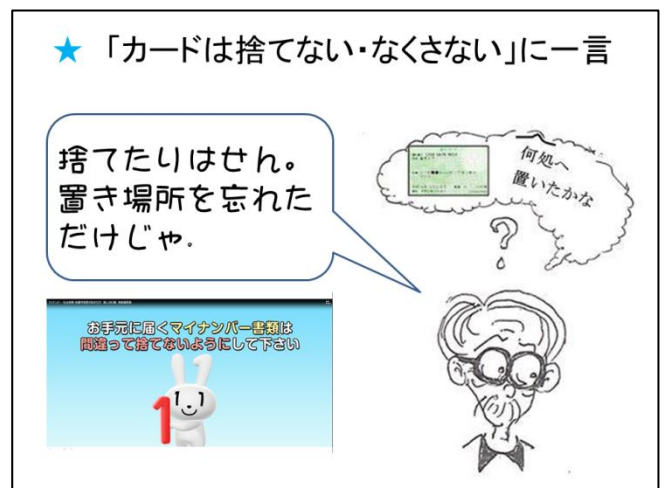
そういうことを考えてかなりの負担になる。今までないものを持つ。だけにご利益のほうは、かなりそれもさっきの福田先生のお話じゃないけど、シニアって誤解してて、そうか全部公平な負担って言うんですけど、今までちょろまかしてたやつが余計取られるし、俺みたいなのはなんとか控除みたいなのが使えばもっと税金が安くなりますなんて教えてくれるなんて、それは甘い考えだよと。とりあえずは取られるほうが専門でもらえるものはあんまりないよってこと言ってるんですけども…



みなさんはマイナンバーが始まりますってマイナさんが出てくるビデオご覧になりました？ご覧になった方？もったいないですね。このマイナちゃんが出てくる…。14分ですから是非ご覧ください。というのは基本的な考え方がすごくわかりますのでぜひご覧いただいたらいいと思うんですけども…。ただ私がそれを拝見して素晴らしいと思ったんですけど、ちょっといちゃもんつけさせてね。

まず「カードは捨てない・なくさない」、間違っ
て捨てないようにしてくださいって書いてある
んですけど、シニアには捨てないようにするのは禁物
なんです。

ていうのはシニアってのは捨てなくて困って
るんです実は。で、どうするかって言うと、大事だ
って言うと袋を新聞紙で包んで靴下の中に入れて、そ
れでさらに筆筒の下に入れてあとでどこにしま
たか忘れるという。だからなるべくそれは言わない
てください。ただし置き場所を忘れないようにしてください。自分で自信がなかったら遠くに住
む娘さんとか息子さんに言っといたらどうですかってことです。



それから暗証番号を忘れないようにって言うんですけども、これが暗証番号恐怖症で、なんか
スマホとかパソコンも嫌いになった理由の中に結構暗証番号恐怖症があるということで、なんか
知らないけど4つも、最大限4つ、最大限なんでしょう、4つ覚えてなきゃいけないとかい

うことで、とても怖がっておられるようです。

それからもう一つ、これは多少できる方からのあれなんですけど、「安全です」があまりにもちょっとこんな最大限のフォントでびゅーっと出てくるんですよね。その次にまだ「安心・安全」なんてマイナさんが出てくるので、もうちょっとクールなほうが、

かえってなんか…。

★ 「安全です」は、もっとクールに



ご安心ください!!



中にはテレビショッピングみたいだとか、選挙の連呼みたいでなんだかちょっと恥ずかしいみたいなの言い方を…。

一方それよりももっとなんでそんなに安全かっということが素人にわかるように説明していただきたかったのに、ここをみると法律に規定があるものとか、それから第三者機関が～とか、自分の情報の提供記録を自ら確認ってすごい難しい言葉が出てくるんですね。

今福田先生がおっしゃった中にこれがあるんですけど、早ければあなたのマイナンバーをいつだれがどこで見たかはパソコンがあれば調べられるよってということなんですよね。早く言えば、この最後に言っているのは、

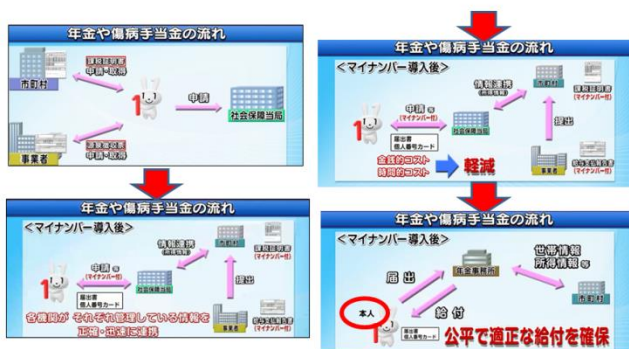
だけどころやってみるとだれもわかんないです。

だからますますなんかごまかされてんじゃないかと思う人も出てくるんです。役所語とかじゃなくて。だからマイナちゃんにですね、こうやってみると官報、うーむ透けて見えるって。おそらくぬいぐるみの皮が薄いんじゃないかとかいう意見もそういうのも出てくるんだと思います。

制度面の保護措置	システム面の保護措置
法律に規定があるものを除き 利用・収集は禁止	個人情報は 分散して管理
本人確認 (マイナンバーの確認と身元の確認)	個人情報にアクセスできる人の制限・管理
第三者機関である特定個人情報保護委員会による監視・監督	通信の際は 情報が暗号化されます
罰則強化	
自分の情報の提供記録を自ら確認	

役所言葉は 爺婆には 難しすぎます

このチャートの説明は難しいです
自分がどれなのかわからなかった



それからこのチャートの説明がね、いまいちちょっとわかりにくくて私自身もよくわかんなかったっていうのは、ここにマイナちゃんが出てくるんですけど、マイナちゃんってのは内閣府のスポークスマンだと思ってますから、そしたら今度ここに本人ってのが出てきてそうすると本人が届け出をするとマイナちゃんのほうに給付が行くのかって言った人もいて、もうちょっとなんか素人にもわかりいいものがあったほうがいいと思います。

もうひとつはあの、今あたしが最初申し上げたことと重複するんですけど、個人番号はうまく活用できれば国民にも大きなメリットがあります。差し当たっては、その準備に時間がかかります。日本の将来のためにご協力お願いいたします。

★ 綺麗ごとでなく「ホンネ主義」で

個人番号は
上手く活用できれば、将来的には、
国民にも大きなメリットがあります。
差し当たっては、その準備に時間がかかります。

日本の将来のために
ご協力をお願いいたします

と、言われれば、協力したい気持ちになります



と言われればじいちゃんばあちゃんたちも、よっしゃ、一肌脱ぐわってことで、ばあちゃんが一肌脱いでも迷惑かもしれないけど、そういう反応も出てくるとおもうんですね。

シニアからのお願いなんですけど、

❀ シニアのからお願い

★ 「むやみに、預けるな」も大切では

- ・ こういうときにも渡していいの？
- ・ 目の前のカードリーダーで読み込んでほしい

お預かりして 奥でコピーを撮ってまいります



それからもうひとつシニアで外出が不自由って人結構いて、市役所なんか遠かったり。今度顔の付いたカードをいただくためには受付に行かなきゃいけないとか、それから紛失するともっとなんか一回行って申請してもう一遍行ってもらうということで、しかも色んな必要な書類を整えたりなんかしなければいけないので、独居の老人なんかには負担になるのではないかとということ。

カードを預かっちゃうのかどうかっていうね。まだなんか私もあのコールセンターに伺ったらまだ細則は決まってないからということなんですけど、やっぱり目の前でやってもらったほうが安心かなってというような意見が多かったようです。

★ 出かけられないシニア
パソコンを持っていないシニアは大変です。

顔ありカード
受け取り

紛失の手続き

マイナポータル
を見るために



★ スマホの出番が少ないですね。

- 個人番号カード交付申請ができる写真は自撮りで。
- × マイナポータルもダメ
- × e-tax もダメ



それからまだ今のところパソコンを持ってなきゃいけないので、マイナポータルを見るのは、パソコンがなきゃいけないっていう…

まあ、役所に行けば見せてもらえるってことも考えておられるみたいです。

それで言うとスマホの出番が少ないっていう不満がありました。こないだの国政調査のときもすごく張り切ってシニアの方も一生懸命インターネットでやって、なんかすごく利用率

が高かったって、あれはスマホでもやれたんですね。

今度それみたら、マイナポータルもダメ、e-tax っていうのは個人番号ができればすぐに例の JPKI でしたっけ？に悩まなくても済んじゃうんじゃないかと思ったら結局ダメで、やっぱり差し込み式じゃなきゃだめで、現時点ではペリカみたいなのはダメっていうふうに…そうするとせっかくシニアの中にパソコンは無理だけどスマホでもやろうと頑張ってる方もるので早くスマホの出番を作ってあげてください。

❁ こんなサービスがあれば、
シニアは助かる

それからあのまあ、何人かの方に聞いてどんなのがあったらいいと思う？って言ったら、まず差し当たって番号があればいいというものと、それからもうちょっといろいろなものがあるんですけど。

たとえばさっきおっしゃったワンストップサービス。今ご葬儀のあとのスタンプラリーって言われてるんですね。

これは一度経験されたことある方はわかると思うんですけども、死亡届を出しても健康保険だ年金だってみんな、しかも違うビルにあたりなんかするとスタンプラリーっていうんですけど、今度それがワンストップサービスで済むというのはとてもありがたいこと。これは私なんか考えても割と近い将来実現するものではないかと思ってるんです。

❁ こんなサービスがあれば、
シニアは助かる

★ 転入・転出の時などの
「スタンプラリー」負担の軽減を
葬儀の後の「スタンプラリー」は辛い



❁ こんなサービスがあれば、
シニアは助かる

★ 介護サービス面では情報共有化を



ところが、シニアの一番身近な問題である介護と医療に関して大島さんが専門ですけども、要するにうちのおばあちゃんが介護を受けたときに、おばあちゃん入院して、入院したってことをケアマネさんに言ったら、

「これは私にだけ言うんじゃなくて全部おばあちゃんの関係してるって、デイサービスだとか入浴サービスだとか、全部に電話・通知してください。」

「は、メーリングリストかなんか作ってないん

ですか？」

「そういうのはありません。そんな計画聞いたことはありません」

「どうしてですか、お上が無理解なんですか？」

「そうじゃないんです。介護士さんとヘルパーさんの中にコンピューター嫌いの人が多いんです。」

本当かどうか知らないですよ私は。

そのケアマネさんはそうおっしゃった。そうなってくると中々我々の目の黒いうちに実現するのは難しいんじゃないかしら。

じゃあこの前からもお薬手帳とかお医者さんのカルテの共通電子化ですか。これもシニアの方からずいぶん問題になって。NHK で言っていたんですが一人で 80 何粒も飲まされてる方があるという。

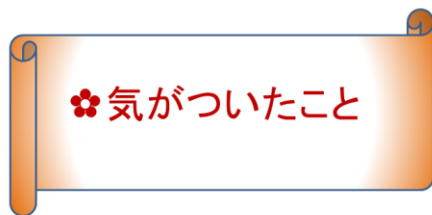
私が自分の Facebook に書いて、そこに書いてくださった方なんかもやっぱりそうで、お母さんは食欲はないけども薬袋に食後 30 分って書いてるから無理して食べて…だからメインは薬なんですよね。

- ❁ こんなサービスがあれば、シニアは助かる
- ★ お薬手帳・お医者さんのカルテの共通電子化「ご飯は前菜」「主菜はオクスリ」の悲劇をナントカしていただきたい。



そういうような「ご飯は前菜」みたいな気持ちになって、そういう悲劇を生まないためにも。でもこれお医者さんはコンピューター使ってるから割と早くできるんじゃない？って言ったら、それはね事情を知らないからでね、お医者さんが使ってらっしゃるコンピューターってそれぞれお家流があって、こっちは裏千家だったかこっちは裏千家だったかって言ったら、その統一した部分を作るって中々難しいから、

これは今日明日って問題じゃなくてマーチャンの目の黒いうちなんか無理かもよなんてよくわかんないけどそういう意見もありました。



それ以外に私の気になったことというのは、

やっぱりこれは別にマイナンバーだけじゃないんですけど、「幸せ家族幻想」ていうんですか。

なんかあるとみんな世帯単位で送ってきちゃうんですね。もちろん住民票が世帯単位だからやむを得ないですけど。そうすると色々訳ありの人なんか非常に困ると。おそらく現場に一番近いところにいる郵便屋さんが困ると思うんですね。

- ★ マイナンバーも家族主義？
「幸せ家族幻想」は、再検討を



書留を受けとれるのは誰と誰？
個々に送ることはできなかったのか。

こっちは要らない。
持って帰って？



それからもう一つ、シニア的な感覚で言ってね、たしか今度マイナンバーってできる。あ！困った！私まだ鹿児島にある戸籍をこっちに移してないのダメよね、ってあらかじめ彼らの、彼らっていうか我々の頭の中には戸籍制度にまずマイナンバーが紐づくと思っちゃってる。

住民票に紐づくことが、ちょっといまいちよくわからなかったのと、それでマイナちゃんがなんか我々入門講座のほうの分にはなんで戸籍制度ではつかないってことが言及してなかったのと、それからつかない理由も書いてない。

な、なんと
まろの時代のものを、
まだ使っておじゃるのか



最後にこれは私の個人的な感想です。

やっぱり将来的に私たちの目の黒いうちじゃなくてもいいから、これが実現するためにはやっぱり人がキーだと思うんです。

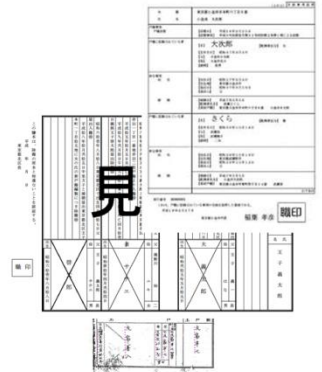
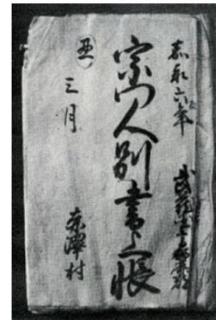
その仕事の重大性を認識して、なおかつその隠し事をしない。

トラブル情報かなんかを共有すると、共有させるような職場の雰囲気にしていく。

で、今の時代ですから色々アルバイトの方とか非

びりって破いて奥さんの分なんてこれ持って帰ってなんて言われても郵便屋さん困ると思うんですよね。だからこれからは書留もってらっしゃる郵便さんが色々難儀をされているんじゃないかと思います。

戸籍制度ってどうなるの ・そもそも要るの



そしたらそもそもそんなものいるの？とかいう話もあったんです。なんかもう律令制度の時代からこういうの使ってた、まろからもう、「な、なんとまろの時代のものをまだ使っておじゃるのか」ってそんなものもあります。

ワタシ的な発想での成功の鍵

ヒト ヒト 人がキーと思います。

- ★ マイナンバーに関与する方すべて (アルバイト方なども含めた) の
仕事の重大性の認識
情報の流れ・トラブル情報の共有
隠し事をしない
スキルアップ

あるべきだ、ではダメだと思います。
できそうにもないことは最初から
決めない方がいいと思います。

正規の方とか色々あると思うんですけど、そういうものができるかどうかということがひとつ。

それから「こうあるべき」ではダメでもって思っていてできそうにもないことは最初から決めないのがいいと思うんですね。こないだの国政調査の調査員、私の仲間もたくさんやってるんですけど、結局なんか、行って話をして渡して説明をして封筒を渡すってことになってるんですけど若い人たちはだいたい昼間はいません。

それから固定電話に電話かけたって絶対ないです。携帯ってのはお役所は全然持ってません。それからシニアはどうかっていうと、なんか息子さんに言って聞かされて電話番号は決まったもの以外全部受付禁止になって設定がされてて、知らない人が来たらぜったい会っちゃいけないってガードかたいんです。

そういうことで、すごい調査員の方難儀しておられて、そんなこと始まる前からわかってたんじゃないかしらっていう意見もあったんですけど、できそうもないことはしない。できそうなことだけきっちり決めてやっていただければいいんじゃないかと思います。

で、最後はやっぱり色々な今もお話あったようにこれは顔のついたカードを持たなきゃ、通知カードだけじゃなにも面白くないとおもうんですね。

顔のついたのを持つ、それを活用しようと思うとある程度のICTスキルの向上ってのが必要となってくると思うんです。

特にシニアの方。そうするとヒト、モノ、カネ。インフラ作りを国にお願いしたいんですけど、「ヒト、モノ、カネ」+ハートでお願いできればと思います。ていうのは結局、例えば端末なんかいただいただけではどうしようもなく、その使い方、いざというときの駆け込み寺とかそういうような継続性のあるサポートが、持続可能なユーザーになれる、そういう下地がどうしても必要だと思えますけども、これも将来のためにぜひお願いできればと思います。

ワタシ的な発想での成功の鍵

ユーザーであるシニアへのICT普及

- ★ 全国民(とくにシニア)のICTスキルの向上を国では、広い意味でのインフラ作りをお願いしたいです。(ヒト、モノ、カネ、ハート) 機器を配っただけではダメ。学習体制、サポート体制、そして「駆け込み寺」の設置も。

色々申しあげましたが、マイナンバー制度は大切です。いいものを、子孫に残したいです関係者の皆様、よろしくお願い申し上げます。



色々失礼なことを申しあげましたけども、やっぱりマイナンバー制度は大事です。いいものを子孫に残したいです。関係者の皆様どうぞよろしくお願いいたします。